

赤潮診断カード

調査年月日	令和元年8月23日	12:00-15:00 着色域あり				
調査者	八幡浜漁協					
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲	
		八幡浜漁協管内			下記のとおり	
被害状況	-	八幡浜漁協からのプランクトン調査結果提供				
種類	/地点 採水層	①	②	③	④	⑤
		製氷前 0.5m	長早 0.5m	蔵貫 0.5m	高島 0.5m	穴井 0.5m
カレニア・ミキモトイ						
ヘテロシグマ・アカシオ						
コクロディニウム・ポリクリコイデス						
ゴニオラックス・ポリグラマ						
シャットネラ属						
プロロセントラム・デンタタム						
種類	/地点 採水層	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		川上 0.5m	合田 0.5m	八幡浜 0.5m	川ノ石 0.5m	伊方 0.5m
カレニア・ミキモトイ						
ヘテロシグマ・アカシオ						
コクロディニウム・ポリクリコイデス						
ゴニオラックス・ポリグラマ						
プロロセントラム・デンタタム						
単位はcells/ml						
指導状況	<p>・ゴニオラックス・ポリグラマが高濃度で確認されています。(危険濃度は10,000細胞/ml)</p> <p>・高濃度の範囲が拡大する恐れがありますので、今後の動向に注意してください。</p> <p>・宇和島湾を中心とした養殖漁場周辺で酸素量を10時頃調査したところ、表層では3.5~6mg/Lありましたが、4mと7m層では3mg/Lより低い場所がありました。早朝や場所によってはさらに、酸素量が低くなる恐れがありますので、餌止めを行うなど養殖管理に十分な注意が必要です。</p>					



着色域

